



志度線ワンマン運転の開始について

弊社の経営環境は、モータリゼーションの進展や少子化による沿線人口の減少、また新型コロナウイルスの感染拡大等による旅客人員の減少で非常に厳しい状況にあります。駅関係業務の効率化と省力化を推進するほか、保安設備の向上を図りながら運転関係業務の省力化にも努めてまいりました。また、技術部門においても機械化、外注化、設備の延命化などにより、鉄道運営コストを削減してまいりました。今後についても、新しい生活様式が定着し、輸送需要の伸びを期待することは難しく、さらには人件費を含む運営コストの増加が避けられない状況にあるなど、弊社を取り巻く経営環境はなお一層厳しくなることが予想されます。

このような状況を踏まえ、志度線でのワンマン運転の検討を開始しました。ワンマン運転の実施に向け、安全性を向上させる設備の整備を行ない、安全性の検証を行ってまいりました。その結果、安全が確認できましたので、志度線の全区間においてワンマン運転を実施することといたしました。

1. 運行開始日 2022年4月16日（土）始発より
2. 運行区間 志度線（瓦町駅～琴電志度駅）12.5 km
3. 乗降時の取扱い
 - ・乗車時の変更はございません。切符を購入もしくはICカードを簡易改札機にタッチしてご乗車してください。
 - ・降車時は、これまでは運転士又は車掌が切符を集札しておりましたが、車掌が乗務しませんので、切符及び運賃をお降りの際に運転士にお渡しいただくか各駅に設置しております集札箱にお入れください。なお、ICカードについては、これまで通り簡易改札機にタッチしてください。
4. 安全対策
 - 全駅ホームにホームミラーを設置
列車を出発させる際のホームの安全確認を行います。
 - ホーム非常通報装置を設置（瓦町駅）
旅客がホームから転落した場合など列車を停止させなければならない事態が生じた場合、非常ボタンを扱うことにより事故を未然に防止します。
 - ホーム笠石塗装（瓦町駅・今橋駅・琴電屋島駅・房前駅）
曲線部にあるホームの笠石に、旅客に注意喚起するため黄色塗装しました。
 - 避難ばしご、スロープ板を設置
緊急時の対応を可能とするため、全車両の車内に設置しました。
5. その他 3両編成で運行している列車は、車掌が乗務しておりますので、これまで通りの取扱いとなります。

【お問い合わせ先】

ことでん鉄道事業本部
運輸サービス部（平日 9:00～17:00）
TEL 087-863-7300

参考資料

1. 志度線の運行本数について

上下あわせ、平日 86 本 休日 80 本です。ワンマン化後も変更はありません。

※ 平日の瓦町 6:53 発琴電志度行き、琴電志度 7:34 発瓦町行きについては、3両編成で運行し車掌が乗務いたします。ただし、お盆や年末年始等で通勤通学の利用者の減少が見込まれる場合は、上記の列車においてもワンマンで運行する場合がございます。また、沿線でのイベント等において多客が見込まれる場合は、車掌が乗務する場合がございます。

2. 志度線の利用状況について

志度線乗降人員（1日平均） 単位＝人

2001年度	2006年度	2011年度	2016年度	2021年度
11,172	10,022	9,146	9,800	7,644

※ 2021年度については上期 2021年4月1日～9月30日

※ 瓦町駅を除く

3. 乗降時の扉の取扱いについて

今までと同様に乗車時、降車時ともに全ての扉から乗降できます。

【安全対策設備の紹介】



避難梯子の装備